

2017-2018 年度 国際ロータリー・テーマ
会長 イアン H.S. ライズリー

2017-2018 年度 士別ロータリー・スローガン
伝えたい、心の息吹を隣人に



ロータリー
変化をもたらす



士別市環境センター（リサイクルセンター）

- R I HP <https://www.rotary.org/ja>
- 2500 地区 HP <http://www.abashiri-rc.jp/2017/>
- 士別 RC HP <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>
- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10～13:10

- 会長／北村 浩史
- 副会長／近井 孝義
- 幹事／谷村 一文
- 事務所／士別グランドホテル（東3条6丁目）
TEL 0165-23-1234

第 2688 回例会 2017 年 10 月 2 日（月）

今日のプログラム：・普通例会・理事会

● 前回（9 月 25 日）の記録／・夜間例会

司 会 千葉 道夫 会場監督
 齊 唱 それでこそロータリー
 本日の出席 会員 46 人中 出席者 46 名 出席率 100% 修正 %
 本日の欠席

ゲ ス ト 安井 瑠南（士別商工会議所）
 ビ ジ タ ー
 メークアップ
 ニコニコ BOX 加藤 博（9 月誕生祝い）
 本山忠之（9 月 24 日、RC・LC 対抗ゴルフ大会 個人優勝）
 谷村一文（9 月 24 日、RC・LC 対抗ゴルフ大会 LC 会長賞）

累計 96,000 円

● 例会予定

◆ 10 月例会（職業奉仕月間・米山月間） ◆ 11 月例会（ロータリー財団月間）

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| ■ 10 月 2 日（月） 普通例会、理事会 | ■ 11 月 6 日（月） 普通例会、理事会 |
| ■ 10 月 9 日（月） 休会（法定休日：体育の日） | ■ 11 月 13 日（月） 普通例会 |
| ■ 10 月 16 日（月） 普通例会 | ■ 11 月 20 日（月） 普通例会 |
| ■ 10 月 23 日（月） 普通例会 | ■ 11 月 27 日（月） 夜間例会 |
| ■ 10 月 30 日（月） 夜間例会 | |

このほど土別市の次期総合計画策定に向けてのアンケート結果が発表になっていました。その中の定住意識では、中高校生のうち「土別に戻りたい」と思うのは、10%ほどです。若者に魅力のないまちになっているようですが、最近では大人にも魅力のないまちになりつつあるのではと心配です。つい数日前に商店街の人がきて、今年に入って急速に売り上げが低下している、こんなことは初めてだという話になって、実はわが社も同様にかつてない低空飛行を続けているという、使い方が適正ではないかもしれませんが、お互い様だと言って顔を見合わせました。やはり人口2万人はまちづくりの分水嶺なのでしょう。長期的な視点でもいいですから、なんとか危機感をバネにしてでも英知を結集して、わがまちを盛り上げ、人口減による商工業への影響を抑えていく方法はないものかと思案にくれたしだいです。

私事です。9月の初めに、健康診断の結果が出て、「甲状腺に腫瘍があるので、精検を受けるように」との指示を受けました。以来、土別市内の病院2件で診察を受け、旭川医大病院に2回通って、この21日に腫瘍を除去してまいりました。腫瘍という大げさに聞こえますが、甲状腺に袋のようなものができて、水のようなものがたまっているとのこと、これを注射器で吸い取るという処置です。手術というより、施術という感じで、20分程度の措置で終わりました。病理検査の結果も悪性はないとのことでした。体の中に水が溜まるという病気では、40代の半ばにもなぜか40代までにしかかからないという目の網膜に水溜りのようなものができ、視界がぼやける中心性網膜炎を患ったことがあります。これはレーザー光線で焼いてしまえば治る病気です。かように自分は体内に水が溜まってしまいう水性人間なのではないかと、ふつふつとわいてきた疑問がいまだに晴れません。実は健康診断など役に立つものなのかとずっと疑心暗鬼でしたが、さすがに今回だけは素人目には何も映っていないように見えるレントゲン写真とその技師の観察眼の鋭さに脱帽したしだいです。この水取りのあとは、定期的な検診をし、水がたまとまた除去の繰り返しのような感じですね。飲み薬もなく、これって病気なんだろうかと首をひねって、会務報告を終わります。

幹事報告・・・・・・・・・・・・・・・・谷村一文 幹事

1. 社会福祉法人しべつ福祉会より第26回ふれあい青空祭終了のお礼が当クラブ会長あてに届いております。
2. 先週の21日に秋の交通安全運動に伴う街頭立哨「人の波・旗の波大作戦」が有り、当クラブからも三役の他、6名の会員の方に参加いただきお疲れ様でした。
3. 昨日、土別ライオンズクラブと当クラブのゴルフ対抗戦が行われて、個人では本山会員が優勝し、団体戦でも当クラブが久々の勝利を収めました。参加された7名の皆様大変お疲れ様でした。
4. 土別市共同募金委員会より赤い羽根共同募金の協力依頼が来ておりますので後ほど各テーブルを回りますので宜しくお願いします。
5. 前回ご案内させていただきましたが地区大会参加の会員の方の個人負担金が本日本までの支払となっておりますので、再度連絡させていただきます。

その他の報告・・・・・・・・・・・・・・・・菊地 仁 会員

千葉県道夫会員と私が役員を務めます、土別市共同募金委員会が主催致します、「福祉映画上映会（ジョバンニの島）」という全編アニメ映画の上映会を開催致します。1枚500円の上映券が当会に届いております。上映日は11月12日 午後1時30分（市民文化センター）ご希望の会員は10月30日の夜間例会までに私までお申し付け下さい。

RYLAセミナー参加報告・・・・・・・・安井瑠南 様

9月2日から3日まで稚内で行われたライラセミナーに参加させていただきました。当日まず初めに、開講式を行いました。その後、市内視察に向かいました。視察では「稚内港北防波堤ドーム」「風力発電所」「メガソーラー」「自然冷熱利用倉庫」を見学し、それぞれの説明を聞かせていただきました。「風力発電所」は



稚内空港滑走路の延長線上に位置する為、標準より低く作られているそうです。ほかにも、隣接する大沼への野鳥の飛来によるバードストライクを考慮し各機にライトアップ用照明を設けるなど、稚内の環境に合わせた形で作られていることを初めて知りました。

次に、ホテルに戻り基調講演を聞きました。タイトルは「私の見た南極～みんなに出来ること」で、講師は稚内市役所勤務で日本南極地域観測隊員でもあった市川正和氏でした。

私たちが、普通に暮らしている中では知ることのできない南極の姿を画像や動画を交えて説明して頂きました、たくさ



んの南極の事を教えていただきましたが、その中でも一番に驚いたことは南極の空気はとても綺麗で空気中に塵やゴミが一切ないため息を吐いても白くならないということでした。北海道も空気が綺麗と言われていますが、検証動画を見せていただき、比べ物にならないと初めて知りました。さらに、南極は気温が低くなるため、空気中のウイルスすら生きられない。とおっしゃっていました。他にも環境問題についても話していただき、とても勉強になりました。

その後グループディスカッションを行いました。視察や講演に参加して、環境に関する課題、問題点をテーマにKJ法を用いて行いました。私たちのグループでは「温暖化」をメインテーマにしました。次に温暖化の原因を考え「化石エネルギーの消費」にスポットをあてました。対策として視察で勉強したことから「自然エネルギーの活用」が良いのではないか。という結論になりました。しかし、そのデメリットとして「人工物で景観を壊す」「安定感がない」などが挙げられ、さらにその対策を考えました。「人工物を壊す」というデメリットは「景観になじませ、デザインの工夫をする」という解答になり、例としてオランダの風車を挙げました。「安定感がない」というデメリットについては、「数をできるだけ増やし、一つ一つの機能性を上げることによって効率的に発電できるのではないだろうか？」という結論に至りました。そして、現代のライフスタイルの変化に合わせた発電の仕方、その地域に合わせた自然エネルギーの有効活用をしていくべき。という様にまとめました。

このディスカッションを通してグループの仲は深まり、その後の夕食などとても楽しく過ごすことができました。いろいろな場所から集まっていたので、メンバーの地元の話や仕事の話など同世代ならではの話ができて、素敵な出会いができたと思えました。メンバーとはセミナーが終わった今でも連絡を取り合っています。

翌日、初めに原稿用紙2枚分の感想文を書き提出しました。その後、前日のディスカッションでまとめたものを発表しました。他のグループの発表では、また違った発想の意見をたくさん聞くことができました。

この、ライラセミナーでは、初めて聞いたり見たりと、たくさんの事を体験させていただきました。視察・講演・ディスカッションを通して学んだことや、出会いがこれからの生活で少しでも役立てば良いと思えました。以上です。

・・・・・・・・菊地 仁 青少年奉仕委員会 委員長

安井さん大変ありがとうございました。私も引率者として参加させて頂きましたが、全9グループに分かれての討議からスタートですので、最初は初対面で研修生全員緊張した面持ちでしたが、一晩たつとすっかり打ち解けて交流の輪が広がっているのを目の当たりにしますと、私自身がかってRYLAセミナーを研修生として参加させて頂きました立場からも、本当にこのRYLAセミナーは素晴らしい事業であると今回再認識致しました。このような地区事業に参加させて頂きましたのも、北村会長はじめ会員の皆様のお陰と、この場をお借りし、感謝申し上げます。大変ありがとうございました。